

ブループリント（歯科医師国家試験設計表）

（出題割合は概数なので必ずしも合計が 100%にならない場合がある。）

「必修の基本的事項」（約 22%）

1	医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム	約 2%
2	社会と歯科医療	約 13%
3	予防と健康管理・増進	約 5%
4	人体の正常構造・機能	約 15%
5	人体の発生・成長・発達・加齢変化	約 5%
6	主要な疾患と障害の病因・病態	約 12%
7	主要症候	約 10%
8	診察の基本	約 7%
9	検査・臨床判断の基本	約 11%
10	初期救急	約 4%
11	治療の基礎・基本手技	約 14%
12	一般教養的事項	約 3%

「歯科医学総論」（約 28%）

総論Ⅰ	保健・医療と健康増進	約 19%
総論Ⅱ	正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化	約 15%
総論Ⅲ	病因、病態	約 8%
総論Ⅳ	主要症候	約 4%
総論Ⅴ	診察	約 8%
総論Ⅵ	検査	約 14%
総論Ⅶ	治療	約 19%
総論Ⅷ	歯科材料と歯科医療機器	約 13%

「歯科医学各論」（約 50%）

各論Ⅰ	成長・発育に関連した疾患・病態	約 19%
各論Ⅱ	歯・歯髄・歯周組織の疾患	約 24%
各論Ⅲ	顎・口腔領域の疾患	約 23%
各論Ⅳ	歯質・歯・顎顔面欠損と機能障害	約 24%
各論Ⅴ	配慮が必要な高齢者・有病者・障害者等に関連した 疾患・病態・予防ならびに歯科診療	約 10%

※ 歯科医学各論において、出題割合の約 6%を歯科疾患の予防・管理に関する項目から出題する。